

児童クラブ建設工事

鍛冶屋創生塾のスタート

集中豪雨災害復旧費

都市計画道路新町西町線新設改良事業 など…

平成31年度 一般会計予算 186億5,800万円

総務分科会

個人市民税

前年度の見込み額をもとに、過去5年間の調定推定伸率の平均と推定徴収率を掛けて算定。前年度予算より3431万8千円の減額。(市税全体では増)

入湯税

べふ峡温泉が今年4月宿泊を再開、香北町の温泉施設が宿泊を開始しているので増額となる。(45万円↓73万7千円)

行政財産目的外使用料

職員駐車場使用料と土地建物使用料(農業振興センター、電柱、片地地区多目的集会所、本庁舎ATM、宝町気象台観測所)などで総額984万9千円。

災害時における消防団設備整備費

新たな補助金で補助

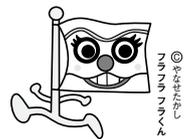
率は3分の1。地方負担分3分の2のうち80%が特別交付税として後年度、措置される。

結婚新生活支援事業費補助金

1件当たり30万円の補助金で、県が2分の1補助。平成30年度の実績は現在2件である。平成31年度は5件分を計上。

まちづくり応援基金繰入金

ふるさと納税の積立基金。今年度は中央公民館での劇団公演、あじさいロードの補植、轟の滝の遊歩道修繕と観光案内板の設置、住み歩きマップの増刷、香美市13体のイメージキャラクターのピンバッジの作成など。



ライダーズイン奥物部

施設管理委託料319万2千円。地元で2名をパート雇用。ブラックバスフイツシング大会やサイクリング、バーベキュー、バイクライダーオフ会などを計画。

ふるさと納税サービス利用料

23万1千円↓473万5千円に増額。今年度はインターネッソ上の受付窓口が増える。

市営住宅

入居選考委員会は8名。入居状況は山田121/124戸、香北113/116戸、物部37/53戸。物部は募集をかけても応募がない状況。

公債費の償還払い

繰り越しや後年度にずれた事業、最近の災害復旧に絡む公債費等があり、ピークは1〜2年後の見込み。

教育厚生分科会

小中接続外国語教育充実プラン事業

来年度から小学校では3・4年生で外国語活動、5・6年生で英語が教科として導入される。円滑に移行できるように研究推進を目的とした事業。

先進校視察に50万円、交流校(オーストラリア)訪問99万円、英語外部試験委託料などへ159万円。

物部町高齢者生活福祉センター「こづみ」改修工事費

古くなったボイラー取り替え、空調設備取替工事を行うもの。設計監理委託料202万円

6千円。工事請負費3723万5千円。

児童クラブ建設工事

山田・片地小の2カ所を建設。山田小に關しては、用地購入後建設。

鏡野中学校グラウンド

災害時における避難場所でもあることから、施設整備としてグラウンド整備Ⅱ期工事を行う。

新図書館建設費

新図書館は「知の拠点」「交流の場」「発信の場」をコンセプトとし、平成33年度完成を目標して事業を進めており、今後必要な事業費は11億円5千万円(概算)を見込んでいる。本年度は実施設計を作成し、建築工事に着工する予定である。



©やなせかし
森のモリくん

体育施設費

鏡野中学校武道館・プール（合築棟）の新築に伴い、既存プールの撤去及び市民グラウンドの改修工事に着手。本年度は測量設計、改修工事は平成32年度を予定。

保育無償化

10月からの保育無償化に伴う「子ども・子育て支援臨時交付金」を、平成30年度の35才児の半年分相当として4531万9千円を計上。

戸籍住民基本台帳費

新元号対応のシステム改修費は22万5千円。

（特別会計）

国民健康保険特別会計

県への事業費納付金、来年度以降も高額の撤去及び市民グラウンドの改修工事に着手。本年度は測量設計、改修工事は平成32年度を予定。

産業建設分科会

森林環境譲与税

森林の間伐等の整備及び人材育成・担い手の確保・木材利用の推進・普及啓発等、その促進に関する事業等を行うための新しい地方譲与税。

ハザードマップ作成

地震・集中豪雨等による災害を防止し、農村地域の防災力の向上を図る事業で、市内ため池のハザードマップを作成。



都市計画画道路新設改良事業

新町西町線は平成34年度の完成を目指しており、本年度は一部区間の用地買収、本工事の実施と踏切拡幅工事委託（JR施工）等を行う。

鍛冶屋創生塾

伝統工芸土佐打刃物を守るため、本年10月開校を目指している「(仮称)鍛冶屋の学校」は、学校教育法の学校には該当せず、正式名称「鍛冶屋創生塾」となった。

本年度は3名の入学生を募る予定。

災害復旧費

前年度予算に対し、本年度概算13億円増の予算で、昨年の集中豪雨等の復旧工事を行う。

鳥獣被害対策費

有害鳥獣を捕獲し、被害防止・個体数の減少で、農林作物を守り所得の向上に資するため。また、狩猟者の減少を補うため、新規狩猟者確保を目的とする。

（特別会計）

永野横谷線配水管布設替工事

現在の配水管は築40年で老朽化が進行し、破損・修繕を繰り返しているため、布設替えを行う。



修正動議

議案第6号 平成31年度香美市国民健康保険特別会計（事業勘定）予算に対する修正動議

発議者 笹岡 優

濱田百合子

森田 雄介

大岸 眞弓

山崎龍太郎

依光美代子

山崎 晃子

（提案理由の説明）

国保は、平成30年度から高知県も保険者となり、県単位で運営することになった。ところが、保険給付費や所得により全国調整されるため、県でも「試算が難しい」と述べるなど、新制度（県単位化）は1年目から大きな危機に直面している。予算審議で明らかになった点として、

●市町村説明会での資料が不透明。

●激変緩和用の暫定措置や特別調整交付金等の香美市への配分が不透明。

●県の積算ミスによる大幅引き上げだが、県費からの財政支援がなされない。

●香美市が財政安定化支援事業費の100%繰り入れを怠りながら、財政調整基金を積み上げてきた。

以上のことから、今必要なことは、緊急対応として国保の基金を活用し、増税を中止すること。一度立ち止まり、納付金上がり続ける危険性がある制度の在り方を協議すべきとの判断で、修正案を提案する。

